

貧困研 関西定例研究会

第11回定例研究会 のおしらせ

「不法」なる空間をめぐる戦後都市のダイナミクス

○●貧困研究会について●○

「貧困研究会」は、さまざまな領域における貧困に関する調査・研究を行ない、その成果を公開するとともに、国内外の研究者相互の交流と協力の促進を行なう事を目的にして、2007年12月に設立された領域横断的な研究会です。

代表 布川 日佐史（法政大学）

副代表 五石 敬路（大阪市立大学）

（報告者プロフィール）博士（文学）（大阪市立大学）、専門は人文地理学、都市研究。

日本学術振興会特別研究員PD、同志社大学人文科学研究科助教などを経て、現在、立正大学嘱託職員。

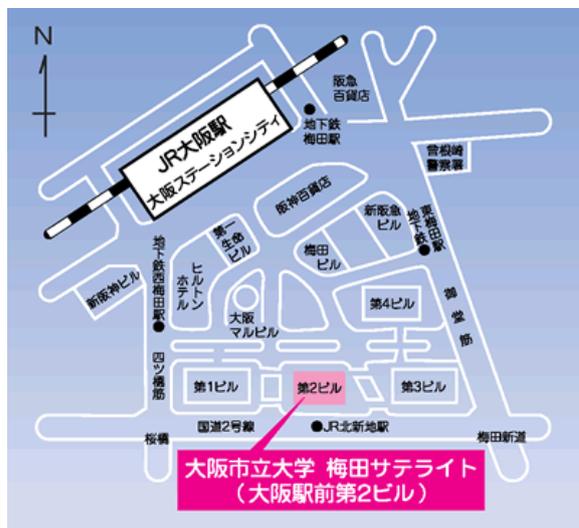
主要研究業績：『「不法」なる空間にいきる一占拠と立ち退きをめぐる戦後都市史一』（大月書店、2019年）。

報告者：本岡 拓哉 さん
（立正大学嘱託職員）

日時：2020年2月28日（金）
午後6時半～8時半

会場：大阪市立大学梅田サテライト（大阪駅前第2ビル6F）107教室

参加費 無料



※参加ご希望の方は、お名前をご記入のうえ、下記のアドレスにご連絡ください。

hinkonka@hotmail.co.jp

主催 貧困研究会 関西部会

e-mail hinkonka@hotmail.co.jp

<http://www.hinkonken.org/>